

口頭発表詳細タイムテーブル（座長、発壇者および演題）

5月22日（火）

	1A-1st 難燃剤 分析技術 動態解析（生体） ／ハロゲン化 PAH, PCB 分析・レベル	1B-1st マイクロプラスチック、紫外線吸収剤/ 分析技術、環境レベル、毒性	1C-1st 重金属・微量元素/陸圏水圏 環境レベル 動態解析/DO、過酸化水素	1D-1st Pesticide Toxicity, Omics PAHs, Pesticides, PM2.5/Analysis, Levels, Remediation
5/22				
座長	橋本 俊次（国立環境研究所） 磯部 友彦（国立環境研究所）	鈴木 裕識（土木研究所） 池中 長徳（北海道大学）	門上 希和夫（北九州市立大学） 中山 翔太（北海道大学）	水川 葉月（北海道大学） Keerthi Siri Guruge（農業・食品産業技術総合研究機構）
10:00 ～ 10:15	1A-01 PA1-01 三輪 春樹（静岡県立大） ハウスマスト中の代替難燃剤の 一斉分析法の検討	1B-01 PA1-26 山田 直史（千葉工大） 顕微フーリエ変換赤外分光光度 計による水中微粒子マイクロプロ プラスチックの高精度分析手法の 開発	1C-01 PA1-50 五味 彩乃（東京農工大） 東京都江戸川区における道路脇 粉塵を用いたクロム汚染の調査	1D-01 Vesna Lavtizar (Kobe University) Embryotoxicity of the antifouling biocide tralopyril on sea urchin <i>Pseudocentrotus depressus</i>
10:15 ～ 10:30	1A-02 PA1-02 新堂 真生（静岡県立大） 製品中難燃剤の直接接触に伴う 経皮曝露量測定デバイスの基礎 的検討	1B-02 PA1-27 安田 貴政（千葉工大） 顕微フーリエ変換赤外分光光度計 による汚染特性の異なる河川水 中マイクロプラスチック特性比較	1C-02 石山 高（埼玉県環境国際センター） 埼玉県内における土壌中重金属 類の含有量解析	1D-02 PA1-20 Collins Nimako (Hokkaido University) Evaluation of Neonicotinoid Insecticide exposure in the humans living in Kumasi, Ghana
10:30 ～ 10:45	1A-03 PA1-13 田中 啓介（愛媛大） ネコの <i>in vivo</i> BDE209 長期曝露 試験による体内動態の解明およ び甲状腺ホルモンへの影響評価	1B-03 三島 聡子（神奈川県環境センター） マイクロプラスチックに吸着した有 機フッ素化合物の分析法の検討	1C-03 藤森 英治（環境省環境調査研修 所） 多摩川中流域における希土類元 素存在度の特徴	1D-03 Lesa Thompson (Hokkaido University) Analysis of the amino acid metabolome in p,p'-DDT exposed chickens
10:45 ～ 11:00	1A-04 水川 薫子（東京農工大） 魚類におけるポリ臭素化ジフェ ニルエーテル(PBDEs)脱臭素化 能の種間差	1B-04 PA1-28 雪岡 聖（京都市） アジア3都市の路面塵埃におけ るマイクロプラスチックの存在実態 の把握	1C-04 PA1-51 宮崎 淳平（静岡県立大） パンゲラデシユにおけるコメの ヒ素および重金属汚染の実態調 査	1D-04 PA1-21 Jae Seung Lee (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine) Assessment of estrogenic and anti- estrogenic potency of bisphenol A replacement in zebrafish
11:00 ～ 11:15	1A-05 PA1-03 増田 美里（静岡県立大） 底質および魚介類中の塩素化ピ レンとそのヒドロキシ誘導体の 分析法の開発	1B-05 PA1-29 恵良 要一（熊本大） 江津湖におけるマイクロプラス チック汚染の現状把握と発生源 推定および影響評価	1C-05 渡邊 泉（東京農工大） 大韓民国安東湖を中心とした洛 東江流域における重金属汚染	1D-05 PA1-44 Mon Ei Ei (Kumamoto University) Concentration and distribution of micro-plastic and PAHs in road dusts collected from Myanmar
11:15 ～ 11:30	1A-06 PA1-04 清 健人（静岡県立大） 加熱脱着-GC/MSを用いた粒子 状塩素化多環芳香族炭化水素類 (CIPAHs) 分析法の開発	1B-06 PA1-24 杠 智博（摂南大） ベンゾトリアゾール系紫外線吸 収剤が <i>in vitro</i> NAFLD モデルの 病態に及ぼす影響	1C-06 阿草 哲郎（熊本県立大） ミヤンマーにおける地下水微量 元素汚染の実態	1D-06 Elena Okada (National Scientific and Technical Research Council) A simple direct injection LC- MS/MS method for the determination of glyphosate in environmental water samples

11:30 ～ 11:45	1A-07	宮内 佑子 (三浦工業) 環境サンブル中の総 PCB 分析 のための金属修飾アルミナを用 いた簡易・迅速精製法	1B-07 P4-25	南 悠太 (摂南大) 新規 <i>in vitro</i> 免疫賦活化能評価 系を用いたベンゾトリアゾール 系紫外線吸収剤の免疫毒性評価	1C-07	亀田 豊 (千葉工大) 湖沼海域における底層 DO モニタ リングへのパッシブサンプリング 法の適用	1D-07	Vladimir Beskoski (University of Belgrade) Bioremediation - innovative solutions for old environmental challenges
11:45 ～ 12:00	1A-08	江口 哲史 (千葉大) Mini SPE カートリッジを用いた 血清中 PCBs 分析法の検討	1B-08	西條 瑞希 (摂南大) 工業用紫外線吸収剤であるベン ゾトリアゾール化合物による環 境汚染実態について	1C-08	今泉 圭隆 (国環研) 河川水中過酸化水素濃度日内変 動予測モデルの構築	1D-08 P4-45	Ei Ei Pan Nu Yi (University of Medicine, Myanmar) Preliminary Monitoring of Concentration of Particulate Matter (PM _{2.5}) in Seven Townships of Yangon City, Myanmar
5/22	新規 POPs 等/動態解析, 機器分析最新 技術 MS/MS ToFMS OrbitrapMS	1A-2nd	1B-2nd	1C-2nd	1D-2nd	水道, 農薬類, 消毒副生成物, ネオニコチ ノイド/分析, 毒性影響, リスク評価	Heavy metals, Nanoparticles, Toxicity, Analysis, Levels	
座長	国末 達也 (愛媛大学) 頭士 泰之 (産総研)	堀井 真 (愛媛大学) 勇一 (埼玉県環科学国際センター)	大塚 典久 (愛媛大学) 直寿 (埼玉県環科学国際センター)	大塚 典久 (愛媛大学) 直寿 (埼玉県環科学国際センター)	寶來 佐和子 (鳥取大学) 藤森 崇 (京都大学)			
15:30 ～ 15:45	1A-09	小栗 朋子 (国環研) 微量血液試料中 PCBs の GC- MS/MS による迅速分析法の開 発	1B-09	五十嵐 良明 (国立医食衛生研) 人工芝グラウンド用ゴムチップ の成分分析及び諸外国にお ける研究状況	IC-09	今泉 圭隆 (国環研) 水源地中の農薬濃度モニタリン グにおける環境排出・多媒体モデ ル (PeCHREM/G-CIEMS) の利用可 能性の検証	1D-09	Yared Beyene Yohannes (Hokkaido University) Blood Lead Levels Among the General Population in Kabwe, Zambia
15:45 ～ 16:00	1A-10	雷岡 恵大 (愛媛大) アクティブパッシブエアサン プラーを用いた大気中 PCBs・ PBDEs の捕集と動態解析	1B-10 P4-04	相馬 莉佐 (新潟薬大) タイヤ及びびそのリサイクログ ムチップに含まれる多環芳香 族炭化水素、鉛及び亜鉛のアベ イラビリティ	IC-10 P4-36	山本 千恵子 (埼玉大) 消毒副生成物前駆体の都市河川に おける動態	1D-10	Andrew Kataba (Hokkaido University) Lead (Pb) accumulation in tissues of Sprague Dawley (SD) rats following sub chronic Lead-Zinc exposure
16:00 ～ 16:15	1A-11	高橋 厚 (いであ) ペンタクロロフェノールのエチ ル誘導体分析法におけるヘキ サククロロベンゼンの影響	1B-11	遠藤 智司 (大阪市立大) カーボン工場汚染底質におけ る多環芳香族炭化水素類 (PAHs) のバイオアベイラビ リティ	IC-11	Mayumi Allinson (the University of Melbourne) 環境水中除草剤グリフオセートの direct ELISA 法による分析	1D-11	中田 北斗 (北大) Utility of Pb isotopes for source identification and species differences of Pb isotope biological fractionation
16:15 ～ 16:30	1A-12	辻沢 雄将 (島津カリオリ) ヘキサクロロプロブタジエン (HCBD) の高感度分析: 他の POPs との同時分析の可能性に ついて	1B-12 P4-35	河合 兆治 (鹿児島大) 海産メダカ稚魚を用いた実環 境底質影響リスク評価	IC-12	鎌田 素之 (関東学院大) 神奈川県内河川におけるフェニル ピラゾール系殺虫剤とその分解物 の存在実態	1D-12 P4-55	Shang Shing Wu (National Cheng Kung University) Rapid Photoreduction of Hexavalent Chromium by Graphene Oxide under Renewable Sunlight or Visible Light Irradiation
16:30 ～ 16:45	1A-13	高岸 黎 (中部大) 道路粉じん中の短鎖塩素化パラ フィンの LC/MS 定量分析	1B-13	岩田 直樹 (島津カリオリ) 廃塗膜 (塗料) 中のコールドター ル分析方法に関する検討	IC-13	廣瀬 春美 (新潟県保環研) 新潟県における魚類へい死の原因 究明の事例について	1D-13 P4-56	Chien Yun Lin (National Cheng- Kung University) Photo-induced Cr(VI) Reduction by biopolymer material: Barium Alginate Aerogel

16:45 ～ 17:00	1A-14	室谷 佑京 (環境管理センター) LC/APCI-MS を用いた水質試料・底質試料中の中鎖塩素化パラフィンの分析法開発	1B-14	浅井 智紀 (7イテイガイエンス) オンライン SPE-GC/MS/MS システムを用いたノニルフェノール分析法の検討	1C-14	吉田 真 (秋田県分析化学センター) 固相抽出-LC/MS/MS 法による環境水中のネオニコチノイド系農薬とその代謝物の一斉分析法の検討	1D-14 PA-47	Dien-Han Chiang (National Cheng Kung University, Taiwan) Characterization of SiO ₂ Nanoparticles in Aqueous Environmental Matrices using Size Exclusion Chromatography-ICP-MS versus Single Particle-ICP-MS
17:00 ～ 17:15	1A-15	梶原 夏子 (国環研) 塩素化パラフィンの製品含有実態および分解実証試験	1B-15	竹田 直人 (製品評価技術基盤機構) PRTR 制度と自治体条例に基づく排出量と取引量からの排出係数の推定	1C-15	藤田 恵美子 (千葉工大) 国内の蜂個体群におけるネオニコチノイド農薬の暴露状況と蜂の異常状態発症確率との関連性に関する研究	1D-15	Yoshiyuki Inuma (Okinawa Institute of Science and Technology) Structural characterisation of SOA bound isobaric isomers using ion mobility mass spectrometry and CO ₂ drift gas
17:15 ～ 17:30	1A-16	松神 秀徳 (国環研) ハロゲン化ダイオキシン類及びその関連物質の包括的迅速検出法の開発～工場排水の自動固相抽出法及び UHPLC/APGC/QTOFMS を用いた多成分網羅分析法の検討～	1B-16	畠田 重行 (化学物質による大気汚染から健康を守る会) 直読分析器によるイオンシアン化合物による環境汚染の観察	1C-16	池中 良徳 (北大) ネオニコチノイド系殺虫剤のヒト健康影響評価 問題点の整理と今後の研究課題	1D-16 PA-46	Chih Hui Lee (National Cheng Kung University) Characterizing the Occurrences and Removal of Nanoparticles in Wastewater Treatment Plants Using Single Particle-Inductively Coupled Plasma-Mass Spectrometry
17:30 ～ 17:45	1A-17	高菅 卓三 (島津カリサーチ) GC-Orbitrap MS によるダイオキシン類及び POPs 等環境分析への応用(その1:GC-HRMS との比較検討)	1B-17 PA-40	山脇 拓実 (早稲田大) 揮発性有機化合物の大気圏動態と航空機および船舶排ガスの影響評価 (1)	1C-17	磯部 友彦 (国環研) 尿試料中ネオニコチノイド系農薬の分析	1D-17 PA-57	Changhua He (Prefectural University of Kumamoto.) Spatial distribution of mercury in the soils and native earthworms around the traditional landfill

5月23日(水)

5/23	2A-1st 有機ハロゲン、フタル酸エステル、リン酸エステル/動態解析(環境・生体)、暴露、毒性影響	2B-1st その他 機器分析技術 LC-MS/MS など	2C-1st 重金属・微量元素 大気/水銀 分析技術、環境レベル	2D-1st Phosphate, PPCP, indoor air / Toxicity, Bioassay, Screening
座長	水川 薫子 (東京農工大学)	中田 典秀 (京都大学)	板井 啓明 (東京大学)	中田 晴彦 (熊本大学)
9:00 ～ 9:15	2A-1 PA-23 高木 麻衣 (国環研) 24 時間尿中の代謝物分析に基づく小児のフタル酸エステル類の曝露評価	2B-01 PA-22 武田 一貴 (北大) HPLC-APCI-MS を用いたピタミソンの網羅的検出と <i>in vitro</i> ビタミン K エポキシド還元酵素活性の評価	2C-01 PA-48 園田 愛留音 (鹿児島大) 桜島火山降灰に含まれる微量元素の分析と溶出	2D-01 施 文庭 (National Cheng Kung University, Taiwan) Screening the endocrine disrupting potential of organophosphate flame retardants and their occurrence in pools

9:15 ～ 9:30	2A-02	中尾 晃幸 (摂南大) ヒト母乳中に検出されたリン酸エステル系難燃剤とその汚染源の解明	2B-02 PA-11	小野 純華 (愛媛大) LC-MS/MS を用いた脳中甲状腺ホルモンの高感度分析法の開発	2C-02	中田 誠 (新潟大) ブナの樹幹流によって根元に蓄積する物質とその地域間差	2D-02	Chen Bo Jyun (National Cheng-Kung University, Taiwan) Investigating the endocrine disrupting activity and fate of pharmaceuticals and their chlorinated derivatives in Taiwanese wastewater treatment plants using bioassays and LC-MS/MS
9:30 ～ 9:45	2A-03 PA-14	島崎 真琴 (愛媛大) タイ王国におけるペットネコ血清およびペットフード中有機ハロゲン化合物と類縁化合物の汚染実態	2B-03	鈴木 茂 (中部大) 液体クロマトグラフ/高分解能質量分析によるマスフラグメント, 中性ロスデータベースを用いるノンターゲット環境分析法	2C-03	鈴木 美成 (島根大) GED-ICP-MS/MS による PM _{2.5} 中重金属のリアルタイム分析による排出源の解析	2D-03	Bo Zhao (Kyoto University) Distribution and fate of N-nitrosomorpholine in Surface Water and Sewage Treatment Plant
9:45 ～ 10:00	2A-04	池中 良徳 (北大) マリアバクターコントロールにおける DDT の使用実態とリスク評価	2B-04 PA-12	野島 由衣 (愛媛大) 液体クロマトグラフタンデム質量分析計(LC-MS/MS)を用いた脳神経伝達物質とその代謝物の分析法開発	2C-04	大畑 昌輝 (産総研) 微粒子化・ガス交換・ICPMS を用いた気中ガス状水銀の直接分析	2D-04	Ming-Min Yang (National Cheng Kung University, Taiwan) Analysis of Neurotoxic Cyanotoxin BMAA in Taiwan's Lakes and Reservoirs
10:00 ～ 10:15	2A-05 PA-15	粕谷 満知子 (愛媛大) CALUX による日本の野生鳥類に残留するダイオキシン類縁化合物の活性評価	2B-05	高梨 啓和 (鹿児島大) LC/MS/MS を用いた環境変化体の無標準測定技術の開発	2C-05	小林 厚 (東北緑化環境保全) 産業廃棄物の水銀分析方法について	2D-05	Justin Chun-Te LIN (Feng Chia University, Taichung, Taiwan) Monitoring and Separating Aqueous Emergent Substances of Concerns in Taiwan by Polymeric Membranes
10:15 ～ 10:30	2A-06	角谷 秀樹 (摂南大) ダイオキシン類は芳香族炭化水素受容体を介して生体バリア敏縦作用を示す	2B-06	澤井 淳 (いであ) 精密質量分析と多変量解析による下水試料中の毒性原因物質の探索技術の検討	2C-06	村山 等 (新潟県保環研) プロピル化-HS-GC/MS 法を用いた環境水中水銀化合物の測定方法の検討	2D-06	Catherine Goujon Ginglinger (Philip Morris Products S.A.) CLEAN study - assessment of the indoor air quality during use of Tobacco Heating System (THS) in a real-life setting
5/23	2A-2nd 有機ハロゲン, カフェイン/ オミクス, 毒性影響, リスク評価		2B-2nd PPCP 等 機器分析技術 LCMS, ToFMS		2C-2nd VOC 分析技術, 環境レベル		2D-2nd Waste recycling, POPs, PCB, Toxicity	
座長	原田 浩二 (京都大学)		鈴木 茂 (中部大学)		亀田 豊 (千葉工業大学)		梶原 夏子 (国立環境研究所)	
10:45 ～ 11:00	2A-07 PA-17	関 圭樹 (鹿児島大) メタボロミクス解析を用いたカフェインの魚類に対する影響評価	2B-07	門上 希和夫 (北九州市立大) 極性化学物質用の LC/QTOF-MS 自動同定・定量データベースの開発	2C-07 PA-37	松元 美里 (佐賀大) におい嗅ぎ GC(GC-O)およびにおい成分データベースを用いた海産魚の異臭原因物質の特定(第二報)	2D-07 PA-16	Kraisiri Khidkhan (Graduate School of Veterinary Medicine, Hokkaido University, Japan) Characteristics of CYP450 expression in cat exposed PCBs: Estimating the potential toxicity
11:00 ～ 11:15	2A-08	田口 尋子 (摂南大) 有機リン系難燃剤が有する核内受容体 PPAR 活性化効果の検討	2B-08	門上 希和夫 (北九州市立大) LC/QTOF-MS を用いた水中の極性化学物質 500 種のターゲットスクリーニング法開発	2C-08 PA-38	西尾 春菜 (静岡県立大) 多孔性チューブ型パルスサンプリングレートにおける VOCs のサンプリングレートの影響要因に関する研究	2D-08	Anh Quoc Hoang (Graduate School of Agriculture, Ehime University) The occurrence of polychlorinated biphenyls, polybrominated diphenyl ethers and novel brominated flame retardants in road dusts from some areas in northern Vietnam

11:15 ～ 11:30	2A-09 PA-18	近藤 誉充 (北大) 野生哺乳類における硫酸転移 酵素の動物種差解明	2B-09	中田 典秀 (京大) 生理活性に基づく下水処理水 中のアンジオテンシン II 受容 体拮抗作用(薬)のターゲット分 析および予測スクリーニング	2C-09 PA-39	野口 真由美 (千葉大) 室内空気中に存在するガス状 化学物質濃度の季節的変動	2D-09	Chakraborty Paromita (SRM Research Institute) Informal electronic waste recycling is an emerging source for toxic organic compounds in India : atmospheric transport models and human health risk assessment
11:30 ～ 11:45	2A-10	水川 葉月 (北大) 有機ハロゲン化合物曝露による ネコの生化学マーカーの変化 および甲状腺機能に及ぼす影 響評価	2B-10	渡部 真文 (農業・食品産技総研) 排水における動物用医薬品等 の包括的分析法の検討	2C-10	石坂 蘭啓 (愛媛大) ハッシュサンブラーを用いた室内 空気中の総揮発性有機化合物 の測定 5-加熱脱着法フクティブ法 との比較	2D-10	中野 武 (大阪大) The ten-year history of international cooperation in Serbia セルビア国際協 力10年の歩みモニタリングと国際連携
11:45 ～ 12:00	2A-11	野見山 桂 (愛媛大) 血清中メタボローム解析によ るペットネコ (<i>Felis catus</i>) の有 機ハロゲン化合物毒性影響評 価	2B-11	白井 愛海 (中部大) LC/MS/MSによる環境水中ピリ ジンスルホン酸異性体の分析 法	2C-11	木村 淳子 (広島県立総合技研) 迅速前処理カートリッジによ る水試料中の VOC の分析	2D-11	高菅 卓三 (島津テカリサーチ) POPs Monitoring Techniques and Evaluation from Frequent Monitoring of Ambient Air at Super sites, Japan 大気 環境中における POPs のバックグラ ウンド地域での高頻度継続調査の包括 的解析
5/23	有機フッ素 動態解析 (生体、水圏)	2A-3rd	2B-3rd	2C-3rd	2D-3rd	International discussion by Skype from Geneva		
座長	櫻井 健郎 (国立環境研究所)	先山 孝則 (大阪市立環科学研究センター)	山崎 秀夫 (近畿大学)	中野 武 (大阪大学)				
17:00 ～ 17:15				賢来 佐和子 (鳥取大) 人形峠における放射性核種お よび微量元素汚染実態の解明 と生態影響評価	2C-12		2D-12	Carmela Centeno (UNIDO, United Nations Industrial Development Organization, Vienna, Austria) The impacts of persistent organic pollutants on circular economy
17:15 ～ 17:30			後藤 哲智 (愛媛大) 瀬戸内海のイガイに蓄積する ハロゲン化アルカロイドの構 造解析		2C-13	山崎 秀夫(近畿大) 福島第一原発事故から6年間の 環境放射能汚染の変遷 小さな 淡水湖に生息する魚類の放 射性セシウム汚染	2D-13	Roland Weber (POPs consultant, UNEP) Germany Developing inventories for new listed POPs within Stockholm Convention implementation - task for research
17:30 ～ 17:45	鈴木 裕識 (土木研) ヒメダカに対する N-Ethyl Perfluorooctane Sulfonamidoethanol (N-EFPOSE) 曝露試験と PFOS の生成	2B-14 PA-07	山内 拓也 (熊本大) 自然災害を想定した地下水リ スク管理に関する基礎研究— 熊本県八代市を例に—		2C-14	渡邊 泉 (東京農工大) 東京都内における窓枠粉塵を 用いた放射能セシウムのモニ タリング	2D-14	Nakaluba Manda (UNITAR) Geneva Mr. Jakob MAAG Challenges in MIA assessments in developing countries and their consequences for policy making
17:45 ～ 18:00	岩淵 勝己 (岩手県環境研究所) 下水処理施設を経由して水環 境中へ排出される有機フッ素 化合物の実態把握	2B-15 PA-08	松尾 友貴 (佐賀大) 東日本震災後に災害廃棄物 仮置場となった農地土壌の網 羅的ターゲットスクリーニン グ分析法による化学汚染評価		2C-15	石田 真展 (近畿大) 福島第一原発事故による首都 圏及び東京湾の放射能汚染の7 年間の変遷	2D-15	Jacqueline ALVAREZ (UNEP) Geneva Global Chemical Outlook & SAICM beyond 2020: issues of concern and with new evidence of emerging concern

5月24日(木)

5/24	3A-1st POPs 廃棄物、動態解析、モデル	3B-1st 大気浮遊粉じん・PM2.5 エアロソール PAHs等	3C-1st 重金属・微量元素 環境レベル、動態解析、海外調査	3D-1st 水道、船底防汚物質 分析技術、環境レベル、毒性評価	3E-1st その他 浄化処理、植物藻類、電気化学定量
座長	遠藤 智司 (大阪市立大学)	三宅 祐一 (静岡県立大学)	阿草 哲郎 (熊本県立大学)	松村 千里 (兵庫県環境センター)	徳村 雅弘 (静岡県立大学)
13:00 ～ 13:15	向井 康太 (京都大) 分子量で分画した様々な媒体における抽出可能性有機塩素・臭素	3B-01 竹内 政樹 (徳島大) 富士山頂における大気中HNO ₃ 、SO ₂ 、NO ₂ 及びSO ₄ ²⁻ の高時間分解観測	3C-01 P4-52 戸津 雅 (東京農工大) アジア地域の魚類を用いた微量元素モニタリングの検討	3D-01 安達 史恵 (大阪府健康安全基盤研) 水道原水及び浄水中における農薬類代謝物の分析方法の検討及び実態調査	3E-01 P4-32 村松 孝亮 (静岡県立大) 触媒併用型フオトリエントン反応による汚染物質除去機構の反応速度論的解析
13:15 ～ 13:30	3A-02 P4-06 小屋野 終佑 (佐賀大) 廃棄木材再資源化に含まれるPOPs系木材処理剤の国内実態調査	3B-02 P4-41 村上 周平 (早稲田大) 大気中陰イオン界面活性物質の動態と起源推定(5)	3C-02 渡邊 泉 (東京農工大) 中部北太平洋産アカイニタリングの可能性	3D-02 高木 総吉 (大阪府健康安全基盤研) ガスクロマトグラフ-質量分析計を用いた水道水中農薬類のスクリーニング分析法の検討	3E-02 P4-33 奥谷 翔吾 (熊本大) 沿岸性植物におけるフオトリレドメティエーションの可能性評価
13:30 ～ 13:45	3A-03 倉持 秀敏 (国環研) 多媒体モデルによるバイオガス製造施設におけるPOP様物質等の運命予測の試み	3B-03 P4-42 今井 悠貴 (名城大) 大気浮遊粒子における高級脂肪酸の粒径別季節変動と発生源解析	3C-03 森坂 菜津美 (熊本県立大) 海域における水銀の食物連鎖蓄積の評価：ベリリング海と東京湾の比較	3D-03 小林 憲弘 (国立医食衛生研) GC/MS スクリーニング分析法を用いた水道原水・水道水中農薬の実態調査	3E-03 秦野 賢一 (群馬大) 食品廃棄物による植物環境ストレス軽減効果の実証実験
13:45 ～ 14:00	3A-04 藤森 崇 (京都大) ケーブル類の野焼きによる塩素化ダイオキシン類の生成：銅と塩ビの反応	3B-04 池盛 文数 (名古屋市環境調査センター) 石英繊維紙におけるPM2.5 中有機化学成分のガス吸着	3C-04 板井 啓明 (東京大) カツオ中水銀濃度の規制要因に関する複合的考察	3D-04 常政 典貴 (広島市都市整備公社) 船底防汚物質のウニに対する複合影響	3E-04 田村 生弥 (岡山大) 藻類を用いた簡易生態毒性試験方法における栄養塩類の影響
14:00 ～ 14:15	3A-05 松神 秀徳 (国環研) 電気電子機器廃棄物の環境上適正な管理に向けた曝露実態調査～ベトナム北部の処理・資源化地域における作業環境及び地産食品の有害物質汚染の実態について～	3B-05 P4-43 光川 彩夏 (日本女子大) 東京都湾岸域のエアロソールに含まれるフミン様物質および中性脂質成分の特徴	3C-05 P4-53 銅谷 理緒 (北大) 鉛鉱床地域における野生トカゲ亜目の生体内金属類濃度に影響を与える環境要因の解析	3D-05 角舎 優一 (東京農工大) 木更津港における船底防汚物質の分布および海洋微生物に対する影響	3E-05 盛満 正嗣 (同志社大) RuO ₂ -Ta ₂ O ₅ 触媒を用いたリン酸水素イオンの新規電気化学定量法
14:15 ～ 14:30	3A-06 高橋 真 (愛媛大) 使用済み自動車解体処理現場等における大気中POPs・PAH関連物質の存在と発生源解析	3B-06 伏見 暁洋 (国環研) 野焼きシーズンの関東郊外における大気PM2.5 中の化学成分と酸化ストレス強度の関係	3C-06 P4-54 豊巻 治也 (北大) GPS 装置を用いた鉛鉱床地域のイヌの行動のモニタリングと鉛曝露の関係性	3D-06 金盛 功治 (東京農工大) 東京湾沿岸に棲息するアマモ <i>Zostera marina</i> を用いた船底防汚物質の環境動態の解明	

5/24	3A-2nd リン酸エステル自動車、ヒト/沖縄 有機ハロゲン 環境レベル	3B-2nd 大気環境, PM2.5, PAHs, シロキサン 態解析	3C-2nd 重金属・微量元素 環境レベル, 大 気等 鉛同位体	3D-2nd PPCPs 動態解析
座長	上野 大介(佐賀大学)	小林 淳(熊本県立大学)	渡邊 泉(東京農工大学)	野見山 桂(愛媛大学)
14:45 ～ 15:00	南 創史(新潟薬大) 自動車防振材の再生原料にお けるウレタン及び繊維中の有 機リン酸エステル類の含有傾 向	3B-07 浅川 大地(大阪市立環研センター) 大阪市内における PM _{2.5} 中の二 トロ多環芳香族炭化水素濃度 の日内変動	3C-07 小口 正弘(国環研) 環境排出量としての PRTR 届 出排出量の不確実性評価	3D-07 木口 倫(秋田県立大) 秋田市旭川流域における排水および 河川水中のタミフルとその代謝物を 含む PPCPs の挙動
15:00 ～ 15:15	武田 由美佳(新潟薬大) 日本の自動車内における空気 及びダスト中の有機リン酸エ ステル類の曝露	3B-08 早川 和一(金沢大) 大気中多環芳香族炭化水素類か ら見たアジア・アフリカ・オセ アニアの都市の燃焼 PM 排出特 性	3C-08 中山 翔太(北大) 非侵襲的に採取可能な乳幼児 の糞便における鉛安定同位体 比を用いた鉛暴露経路の推定	3D-08 三小田 憲史(埼玉大) 下水処理水中における PPCPs の直接・ 間接光分解性の評価
15:15 ～ 15:30	田代 豊(名桜大) 沖縄島中南部地域における環 境中 POPs およびダイオキシン 類の分布 ハブ、マングローブ、 底質分析による汚染探索	3B-09 堀井 勇一(埼玉県環研国際センター) 埼玉県における大気中メチルシ ロキサン類の濃度分布と地域特 性 類縁物質を含む一斉分析	3C-09 坂田 昌弘(静岡県立大) 一枚貝の鉛同位体比に基づく 水域の鉛汚染モニタリング法 の有効性評価	3D-09 熊田 英峰(東京薬大) 多摩川中流域におけるアミノカルボ ン酸系キレート剤の分布
15:30 ～ 15:45	向井 幸乃(愛媛大) 沖縄県沿岸のカキを用いた有 機ハロゲン化合物の汚染モニ タリング	3B-10 櫻井 健郎(国環研) 地理的分解能を有する多媒体環 境動態モデル G-CIEMS による 揮発性メチルシロキサンの流域 動態予測(第二報)	3C-10 須合 俊貴(早稲田大) 化学・安定同位体分析を用い た都市型豪雨の実態と生成機 構の解明(1)	3D-10
15:45 ～ 16:00	3A-11	3B-11	3C-11 坂田 昌弘(静岡県立大) 長崎県平戸市における大気工 アロソル中の微量金属濃度と 鉛同位体比の季節変化	3D-11